



ものづくりの楽しさ、観てもらえる嬉しさ

毎年12月に掛川ひかりのオブジェ展が開催されています。

「ひかりのオブジェ展」とは、掛川駅から掛川城までの駅前通りに市民や子どもたちの手作り作品を展示して、師走の街をギャラリーのように彩るイベントです。

知人の紹介で、5年ほど前から毎年出展をしてきました。

昨年度は、菊川東中学校の子どもたちと協働で製作した作品を出展し、「銀賞」をいただきました。

報徳社で行われた表彰式には、生徒と保護者と一緒に参加させていただき、感極まったことが思い出の1つになっています。

今年度も趣味の一貫で、作品を出展させていただきました。

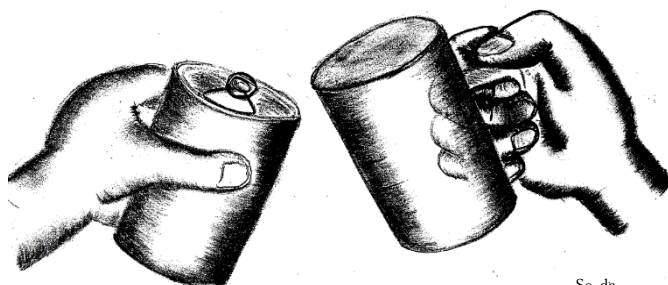
今年のテーマは、「ヒーロー・ヒロイン」です。私にとってのヒーロー・ヒロインは、横地っ子です。この地域で出会った子どもたちやみなさんの活躍を願った作品を作ってみました。

掛川駅周辺にお出かけの際には、是非ご覧ください。 こんなイメージの作品です。

グラスの中に「天使とイルカ」がいます。

ぜひ、覗いてみてください。(*^O^*)

展示した作品の近くに、作品への感想やコメントをいただく用紙が置いてあります。そのコメントが、とても嬉しくて、次の作品づくりへのモチベーションになります。



So-da

私は芸術家ではありません。余暇を楽しむ程度の平凡な作品ですが、ものづくりの楽しさと観てもらえる嬉しさを感じています。

教育や子育ても同じだと思います。

ジャンルは問いません。子どもたちには、自分の興味のあるものに挑戦していく楽しさを味わってもらいたいと思っています。その取り組みを認め、伸ばしていくことで、さらなる可能性を引き出して欲しいと思っています。

大人もそうですが、自分の中で楽しみがあると、やらなければならないこともちょっと頑張れますよね。(^▽^)

横地のみなさんにとって、令和7年も幸多き年になりますよう祈念申し上げます。いつもお読みいただき、本当にありがとうございます。 (文責 相田)